

平成28年度 第5回 淀川区子ども教育会議 議事要旨

日 時 平成29年3月13日(月) 19:30~21:20

場 所 淀川区役所 5階 504会議室

出席者 委 員： 大中 智佳 氏

久保 みのり 氏

坂井 肇 氏

佐藤 琢二 氏

泉水 清治 氏

辻川 松子 氏

西川 勇 氏

藤本 好一 氏

増田 裕子 氏

松村 祥 氏

横山 和徳 氏

事務局：淀川区担当教育次長	榊 正文
淀川区教育担当部長	渋谷 靖
淀川区教育担当課長	榊原 幸一
淀川区教育担当課長代理	佐多 隆彰
教育政策課 担当係長	福田 恵
大阪市立宮原中学校長	恩塚 千代
大阪市立田川小学校長	江草 啓祐

傍 聴：1名

《会議資料》

- 資料1 淀川区子ども教育会議設置要綱 (改正前後明示版)
- 資料2 H28 運営の計画 <小学校>
- 資料3 H28 運営の計画 <中学校>
- 資料4 区からの依頼事項
- 資料5 第6・7回総合教育会議資料
- 資料6 H28 全国体力・運動能力・運動習慣等調査 集計結果
- 資料7 H28 全国学力・学習状況調査 集計結果
- 資料8 H29.1月校長会における指導部からの説明内容
- 資料9 全国学力・学習状況調査／体力・運動能力・運動習慣等調査
取組の実施状況アンケート集計結果<小学校>
- 資料10 全国学力・学習状況調査／体力・運動能力・運動習慣等調査
取組の実施状況アンケート集計結果<中学校>
- 資料11 TAP 体操について

- 資料 1 2 学校図書館開放状況
- 資料 1 3 防災スピーカー活用の検討

議題 1 淀川区子ども教育会議開催要綱の改正について

(係長より説明)

要綱の改正を2点において検討しており、1点目は委員の後任者が任命されるまでを任期とすること条文の追加。2点目が議事要旨の公表。現在も会議開催後に議事要旨をホームページで公開しているが、今後は、発言者の名前や発言の要旨を会話の流れに沿って公開していきたい。4月1日付で改正の手続きを進める。

議題 2 学校の運営に関する計画について

(課長より説明)

学校の運営に関する計画について、28年度は学校への関心を高める取組、睡眠習慣改善にも取り組んでいただいております。来年度も引き続き、睡眠習慣改善の取組を依頼予定。来年度から、教育振興基本計画が改訂になり、第1ステージに引き続き、来年度4月からの第2ステージの最重要目標としては、まず「子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）」の実現、次に「心豊かに力強く行き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上」が位置づけられている。各学校の運営に関する計画についても、来年度はこの2大最重要目標に沿ったものに各学校の目標を加えた形で、指標を設定し、達成するための取組を進めることになる。また、区担当教育次長が各学校の取組、目標・指標の達成状況を評価していく。学校への関心を高める取組について、加島小学校で保護者からの依頼でホームページにインフルエンザの流行状況や修学旅行などの情報を入れたところ、アクセス数が増加した。どのような情報をホームページに求めるか、各学校の取組を振り返り、今後どのような取組を求めるか伺う。

(委員より意見)

- ホームページ更新の通知メールにURLを貼り付けるようにしたら、アクセス数が増えた。
- DV避難の方などもあるので、写真掲載については確認が必要だと思う。

→ (区回答)

様子をうかがった学校では、写真撮影が可能な学級を把握していた。

- ある学校では、顔がわかる写真はパスワードを入力すると見ることができ、一定期間で削除される。
- ダウンロードした写真が個人の判断でSNSなどに二次使用される恐れがある。
- ホームページに顔の掲載が可能な子を区別する作業に学校は時間を割くべきでない。
- 連絡簿の代わりにホームページを活用すれば、教員の負担軽減になるのではないかと。
- ホームページは24時間見られるので、深夜しか見られない保護者にも便利。知りたい情報が載っていないければ電話で問い合わせるプロセスを標準化すると、ホームページを見る保護者は増える。
- 本日の欠席情報が見られるといい。

→ (校長回答)

全員の欠席について公開するのは難しいが、病気に限定すれば可能かもしれない。

- 保護者から中学生は早く寝かせられないという声がある。個々の子どもに応じて少しずつ改善すると

いうやり方で保護者に伝えたい。

(校長より)

○学校経営管理センターでは、パスワードを入力するとダウンロードできる方法を検討している。

○今までは学校内の様子をお知らせするのにホームページを活用していたが、実用的な情報へのニーズがあることがよくわかった。

(区長)

共働き、一人親など忙しい家庭が増えている中で、効率化を目指すという視点は必要ではないか。インフルエンザ流行などは、事前に状況がわかれば家庭も対応しやすくなる。

議題3 学力・体力向上のための取組について

(課長より説明)

学力・体力は小中共に全国に比べて低迷している。学力・体力テストへの取組としては、点数の上昇のみに特化するのはいくつか、良問に触れること、問題形式に慣れさせることは必要というのが教委指導部の考え方である。特に小学校は、問題と解答が別用紙になっていることに戸惑うことが考えられる。

(委員より意見)

○問題形式を教えるなどの事前準備は、これからの成長にも必要なことだ。

○学テへの取組をしていなくても、弱点を分析できていれば、準備しなくてもいいのではないか。

○長期休暇中に練習問題に取り組むことができれば、慣れる機会になる。

○上位の県は、早寝早起き朝ごはんなどの生活習慣や家庭学習が身に付いている。保護者を中心に祖父母など大人が関わっている。

○学力・体力を上げるには、睡眠、生活習慣を改める必要がある。

○学テの淀川区平均は公開できないのか。

→ (区回答)

文科省の実施要領に照らして、公開しないという取り扱いとなっている。

(校長より意見)

不登校の問題もある。保護者の中には子どもが学校に行かないことに対しての問題意識が薄いように感じることもある。そのような点に、大阪市平均が表れているのではないか。

(課長より説明)

この度、協定を締結した関西ジュニアスポーツ能力開発協会に、準備運動として楽しくできるTAP体操を考案していただいた。DVDとして区内各校に配付し、今後は広く活用したい。

議題4 その他

(課長より説明)

学校図書館は、来年度は毎日、かつ週7回開館が目標になっている。また、小学校長会からの依頼によって、防災スピーカーを活用した子どもの見守り放送をすることになった。田川小と三津屋小の校区で3月1日から試行中である。

(係長より)

5月から全区域に試行し、問題がなければ、7月から本格実施したい。

(委員より意見)

- 三津屋では今のところ苦情はなく、校区の半分程度に聞こえている。スピーカーが1つしかないので、離れたところは聞こえない。近すぎても聞こえない。
- 災害が起きたときのためにも聞く習慣をつけるのは大事なことだ。
- 公園で球技が禁止になっているが、どこか別のところでできないか。

→ (区回答)

原則的には利用者の安全のため、公園内は球技禁止。昨年、公園事務所が連合町会長へ一定の時間を決めて公園内で球技を可能にするという試みに応募を求めたところ、地域の理解が得られた田川公園が手を挙げた。